



「公益財団法人」として新たな一歩を！

公益財団法人 山形県学校給食会 理事長 亀屋 英 幸

一般財団法人山形県学校給食会は、このたび、山形県知事から新たな公益法人制度における公益認定を受け、平成30年4月1日より「公益財団法人山形県学校給食会」として新たな一歩を踏み出すことになりました。

本会は、昭和30年の「日本学校給食会法」の制定に基づき、昭和31年に発足しました。以来62年間、学校給食の専門機関として学校教育活動の一環として行われる学校給食の充実発展のため県内一円に学校給食用物資の安定供給、品質・衛生管理、学校等における食育の支援に関する事業を法人組織の立場から担ってまいりました。

これまでも公益の意識を持って事業を展開してまいりましたが、公益財団法人に移行して、役員（理事・監事）及び評議員の就任には各学校給食関係機関・団体・関係者よりご就任をいただきました。役員、評議員のご指導・ご意見をいただきながらより一層公益事業に力を注いでまいります。そして、学校給食における食育の推進を支援するとともに、より安心で安全な物資を安定的に提供し、子どもたちの心身の健やかな成長に寄与できるように取組んでまいります。

これからも、「常に主役は子どもたち」の理念の下「子どもたちの笑顔」を求めて、学校給食の供給責任者として県パン炊飯協会、麺組合の委託加工業者、全農・食品製造関係者など生産者の皆様のご協力をいただきながら、学校給食関係機関・団体・関係者・保護者や地域の方々に信頼されるよう公益活動の高い事業の充実に努めてまいります。今後とも公益財団法人山形県学校給食会に変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げ、公益財団法人移行のご挨拶といたします。

目

- 公益財団法人として……………1～2
- 新役員名簿・事務局組織体制図……………2～3
- 学校給食用物資研究委員会について……………3
- 学校給食に関する他団体等への
支援事業について……………4
- 冷凍庫等学校給食設備
無償貸与事業について……………4

次

- 学校給食指導用教材貸出事業について……………5
- 平成29年度第3回
学校給食用パン抜き取り検査について……………6
- 学校給食用パン・米飯・麺
委託加工工場実地調査について……………6
- 食品検査室だより……………7
- 新規取扱い物資について……………8



公益財団法人山形県学校給食会へ期待すること

山形県教育庁スポーツ保健課 保健・食育主幹 田 村 光 絵
公益財団法人 山形県学校給食会 参与

このたび、山形県学校給食会は公益財団法人としての認定を受け、これまでの一般財団法人から新たに「公益財団法人山形県学校給食会」としてスタートすることになりました。

山形県学校給食会におかれましては、昭和31年に「財団法人山形県学校給食会」として発足して以降、これまでも安全・安心な学校給食用物資を安定的に供給するとともに、学校給食や食育を支援する各種事業を通じ、本県の学校給食の普及・充実及び食育の推進にご尽力いただきました。このたびの公益法人への移行認定は、山形県学校給食会が実施する事業全体について、公益性が高いものであると認められた結果と考えております。

今回の公益法人化により、山形県学校給食会の社会的な信頼度は一層高まることと思いますので、今後も関係機関と連携を図りながら、本県の学校給食の充実及び食育の推進を支援され、本県の児童生徒の心身の健全な発達と健康増進に寄与されますことを、大いに期待するところであります。

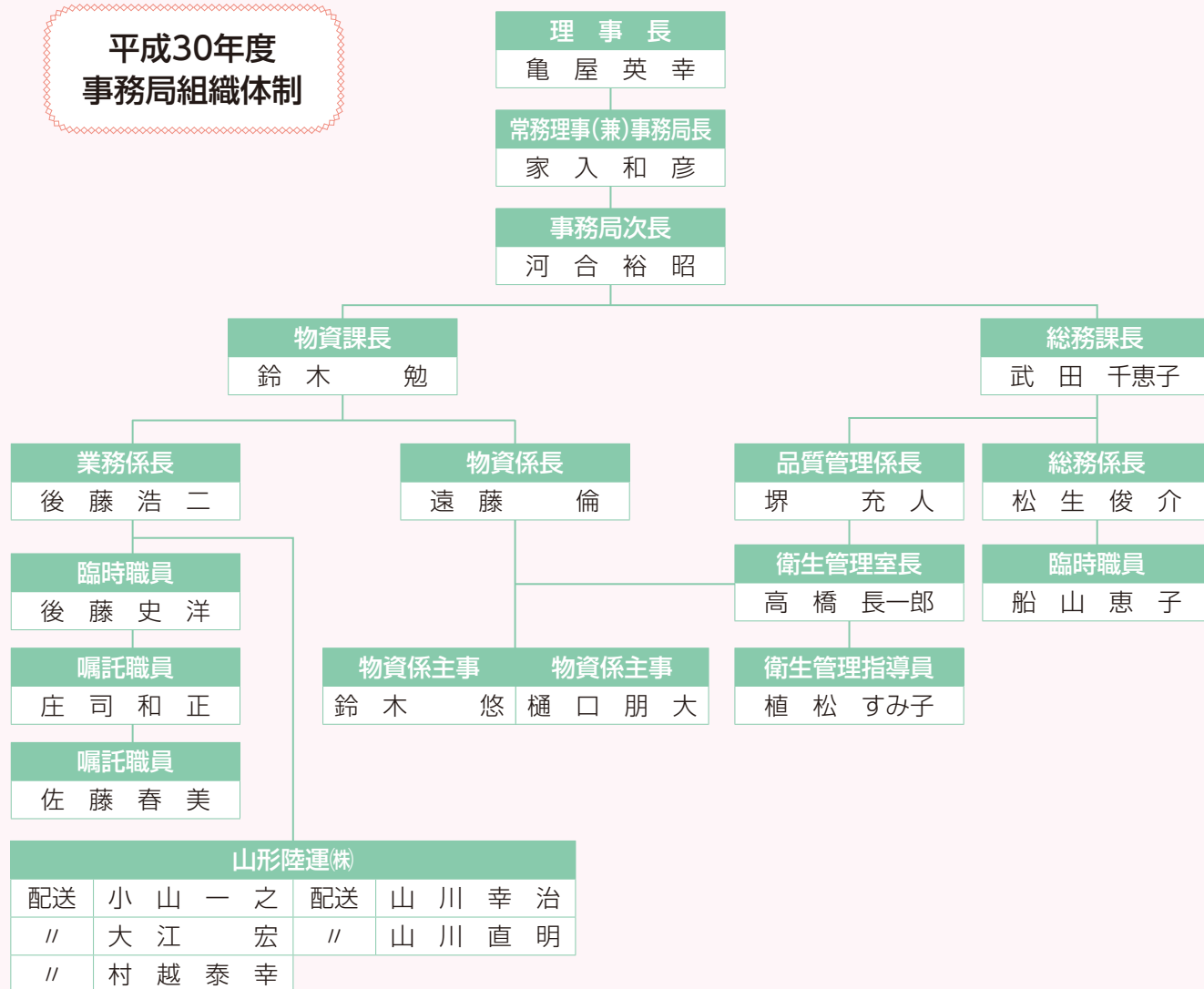
山形県教育委員会としましても、山形県学校給食会と連携を図り、本県における学校給食の充実・発展及び食育の一層の推進に努めて参りたいと考えております。

公益財団法人山形県学校給食会役員等名簿

(平成30年4月1日現在)

役職名	氏 名	選出分野（所属）
評 議 員	荒 澤 賢 雄	山形県市町村教育委員会協議会
評 議 員	佐 藤 敦	山形県特別支援学校長会
評 議 員	金 沢 祐 子	山形県市町村学校給食共同調理場連絡協議会
評 議 員	山 口 光 枝	山形県立米沢栄養大学
評 議 員	星 野 祥 子	山形県栄養教諭・学校給食栄養士会
評 議 員	堀 田 理 恵	山形県PTA連合会（母親委員会）
評 議 員	鈴 木 幹 雄	学識経験者（滝山コミュニティセンター）
理 事 長	亀 屋 英 幸	公益財団法人山形県学校給食会
常 務 理 事	家 入 和 彦	公益財団法人山形県学校給食会
理 事	田 中 利 彦	山形県連合小学校長会
理 事	吉 田 勝 彦	山形県中学校長会
理 事	鈴 木 真 一	山形県PTA連合会
理 事	小 林 正 次	学識経験者
監 事	江 口 照 芳	学識経験者（一般財団法人山形県教育共励会）
監 事	吉 田 敏 昭	税理士（吉田敏昭税理士事務所）
参 与	田 村 光 絵	山形県教育庁スポーツ保健課

平成30年度 事務局組織体制



学校給食用物資研究委員会

学校給食用物資研究委員会は、学校給食の充実と多様化に伴い、本会取扱物資の選定及び物資の開発等について研究を行い、物資供給業務の適正円滑化を図っております。

平成30年2月21日(水)本会にて「平成29年度第3学期・学校給食用物資研究委員会」が開催され、9メーカー16品について選定協議が行われました。

協議の結果、今回は5品が評価の高い物資として選定され、4月より本会の新規取扱い物資として供給する事が決定致しました。

商品については、今号の学校給食だよりP8.【新規取扱い物資】に掲載しております。



学校給食に関する他団体等への支援事業

本県の食育の充実に資することを目的として、学校栄養教諭・学校給食栄養士等を食育推進に関する研修会に派遣することにより、食育の推進者としての資質向上を図るため『全国大会派遣補助事業』を行っております。また、専門的知識の習得と指導力の充実に資することを目的とする講習会参加への『食育推進講習会共催事業』も行っております。今年度開催の各全国大会と講習会等の報告と次年度の開催ご案内です。

第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会

平成29年8月3日（木）～4日（金）「第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会」が、石川県金沢市にて開催され、全国の学校給食関係者等が参加されました。この大会は学校における食育の推進に向けて、児童生徒に対する食に関する指導のあり方や学校給食の充実方策について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質の向上を図る目的に開催されています。

・大会主題 『栄養教諭を中核とした学校における食育の推進』

～笑顔かがやき 心つながる食育 いしかわから広げよう～

◎研究大会への派遣者として栄養教諭・学校栄養士等2名が参加致しました。

次期開催：広島県広島市 平成30年8月2日（木）～3日（金）

第68回全国学校給食研究協議大会

平成29年11月9日（木）～10日（金）「第68回全国学校給食研究協議大会」が、鹿児島県鹿児島市にて開催され、全国の学校給食関係者等が参加されました。この大会は学校における食育を推進する上で重要な役割を担う学校給食のあり方について研究協議し、併せて学校給食関係者の資質の向上を図る目的に開催されています。

・大会主題 「生きる力」を育む食育の推進と学校給食の充実

～維新に学び、食でつながり、食で育てる、健やかな子供～

◎協議大会への派遣者として栄養教諭・学校給食栄養士等3名が参加致しました。

次期開催：兵庫県神戸市 平成30年11月29日（木）～30日（金）

平成29年度 食育推進講習会

・実施日 第1回 平成29年11月17日（金）～19日（日） ・会場 東京都渋谷区

・実施日 第2回 平成29年12月1日（金）～3日（日） ・会場 東京都渋谷区

◎講習会への派遣者として栄養教諭・学校栄養士等4名が参加致しました。

冷凍庫等学校給食設備無償貸与事業

この事業は、国の事業として昭和51年度から始まりましたが、希望する台数に対応できるよう、昭和59年からは、併せて本会でも本事業を開始しており、平成16年度からは、本会のみで予算化し事業を継続しております。

現在、県内に153台の冷凍冷蔵庫等を設置している状況です。

なお、平成29年度は一覧表のとおり（500ℓ型2台、700ℓ型2台、1,400ℓ型2台）合計6台の冷凍保管庫等を設置いたしました。

平成29年度学校給食用冷凍庫等設置一覧表

設置学校・センター名	機 種	300ℓ	500ℓ	700ℓ	1,400ℓ
寒河江市立寒河江小学校	冷凍冷蔵庫		1台		
村山市立西郷小学校	冷凍冷蔵庫			1台	
新庄市立日新小学校	冷凍冷蔵庫				1台
高畠町立糠野目小学校	冷凍冷蔵庫				1台
山形県立山形養護学校	冷凍冷蔵庫			1台	
山形県立新庄養護学校	冷凍冷蔵庫		1台		
小 計		0台	2台	2台	2台
合 計		6台			

新規食育教材のご紹介

このたび、学校給食指導用教材貸出事業として、新たに「食育エプロン」を追加しました。無償で貸出しておりますので、食育指導などにぜひご活用ください。



食べたものが身体の中をどう通って吸収されていくのか、わかりやすいストーリーのおはなしエプロンです。(指導書付き)

原寸大魚モデルと寒だら給食

山形市にある千歳認定こども園様で、寒だらを使った行事が行われました。本物の寒だらと、原寸大魚モデルに園児たちは興味深々!!



写真 学校法人山形つのぶえ学園 千歳認定こども園

平成29年度第3回学校給食用パン抜き取り検査



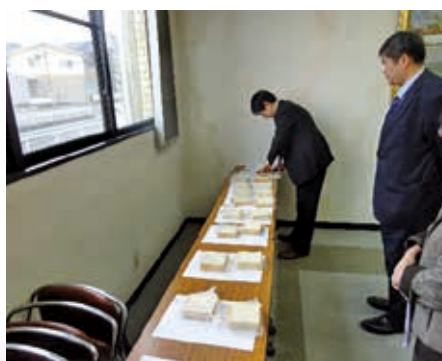
平成30年3月9日（金）に、県内の学校給食用製パン委託加工工場を対象とした平成29年度第3回学校給食用パン抜き取り検査を実施しました。

今回は、委託工場10工場のうち、9工場から20市町村合計25個のパンを抜き打ちで抜き取り、パン材料の小麦粉製粉メーカーである日清製粉株式会社の品質管理担当者へ審査を依頼しました。

審査の結果、全てのパンが判定基準80点以上の「優」の評価であり、「時期的に製造が難しい部分もあるが、甲乙つけがたく、非常に良いパンばかりである。」との評価をいただきました。

午後からは、山形県学校給食パン炊飯協会の沼沢理事をお呼びし、品評会を行いました。また、今回は抜き取ったパンの細菌検査も実施し、全てのパンで問題はありませんでした。

今年度も、安全・安心でおいしいパンを皆様へ供給できるよう、より一層の品質向上へ努めて参ります。



学校給食用パン・米飯・麺委託加工工場実地調査

平成29年11月20日～12月6日にかけ、学校給食用委託加工工場の実地調査を行いました。

本会では定期的にすべての工場を巡回調査しておりますが、ノロウイルスが流行する直前のこの時期は、県内すべての委託加工工場を各管内の保健所職員と本会の担当職員また衛生管理室長が来年度の製造に向けた衛生状態チェックを含め、調査・指導しております。

調査では保健所職員の方から工場内を細部までチェックして頂き、また本会の高橋衛生管理室長からは改めてノロウイルスの予防方法等について指導を行いました。

それぞれの工場でもより衛生管理について徹底して頂き、安心・安全で安定的な供給ができるよう全工場へお願いしてまいりました。



鈴木製麺(株)



マルシチ米穀(株)



(有)パンハウス庄内

食 品 検 査 室 だ よ り

平成29年度学校給食用物資等検査実績

区 分	対象物資	平成29年度検体数	備 考
本会取扱い物資の検査	常温物資	387	本会取扱い物資全て細菌検査及び放射性物質検査を実施
	低温物資	225	
	冷凍物資	662	
	計	1,274	
	その他	323	配送者、手指、拭き取り検査
	小 計	1,597	
市町村共同調理場学校等 取扱い物資検査	希望する食品手指、調理 器具等の拭き取り検査、 その他	細菌検査 377	
		理化学検査 189	澱粉、蛋白、脂肪
		放射性物質検査 15	ヨウ素、セシウム
	小 計	581	
講習会等における 品質管理指導	学校給食関係者、市町村、 委託加工場、その他	講習会	
		98名	
合計	検査検体数	2,178件	
	講習管理指導	98名	

平成29年度放射性物質検査

	対象物資	実施件数	備考
本会取扱い物資	常温物資	387	不検出＊
	低温物資	225	不検出
	冷凍物資	662	不検出
市町村共同調理場学校等依頼	食 材	15	不検出

＊不検出（10Bq/kg）

ヒスタミン食中毒に注意！

ヒスタミンってなに？

ヒスタミンは、魚肉類に含まれるアミノ酸の一種のヒスチジンが細菌により分解されて出来る物質



原因：赤身魚（サバ、カツオ、マグロ）

症状：食後30～60分で顔面紅潮、頭痛、じんま疹、発熱

予防：新鮮な魚を使用し解凍は冷蔵庫の中で行う

ヒスタミンは加熱調理しても壊れない

食品検査室からのご案内

食品検査室では、衛生管理の一助として市町村共同調理場、学校からの依頼検査を受け付けてまいりましたが、従来の細菌検査、理化学検査に加え放射性物質検査も可能です。

ご希望の調理場、学校等はホームページ上の「食品検査依頼書」により申し込んでいただくようお願い致します。

また、研修会等での衛生指導のご依頼も受け付けておりますのでご相談下さい。

衛生管理室長 高橋長一郎
TEL：023-622-0938

新規取り扱い物資



紅梅花麩
200g



カセイの千切りたくあん
1kg



海鮮棒餃子
40g



きたあかりのポテトコロッケ
40g



安心逸品 春巻Fe(米粉入)
35g/50g



子持ちシシャモ2L(焼き用)
約13～16g



ポテトとお米のささみカツ
40g/50g

編集後記

このたび「やまがた学校給食だより」第26号を発刊することになりました。

これからも新たな気持ちで、安全・安心かつ良質な物資の安定供給をめざすとともに、学校給食の普及充実に関する事業に取り組みますので、宜しくお願い致します。今後とも、皆様からのご協力をお願い申し上げますとともに、ご意見・ご感想をお待ちしております。



<http://www.yamagaku.or.jp>

検索